

関内回遊空間整備事業委託業務（その2）

2003. 03

横浜市都市計画局都市デザイン室
株式会社 寺田大塚小林 計画同人

0. はじめに

1. 本町 5 丁目交差点～万国橋(万国橋通り7006) 景観形成検討	1 - 1	現地調査・基礎資料	01
		(南) - (1)街区景観 (南) - (2)歩道景観 (南) - (3)現状サーベイ記録 (北) - (1)街区景観 (北) - (2)歩道景観 (北) - (3)現状サーベイ記録	
	1 - 2	回遊空間整備構想素案 (北),(南)	07
		・幅員及び断面構成 について ・舗装素材・色彩について ・ストリートファニチャー及び植栽について	
	1 - 3	街並景観形成のための沿道まちづくり提案	09
2. 中華街東門交差点～山下公園中央口(市道111/118/123) 景観形成検討	2 - 1	現地調査・基礎資料	10
		・街区景観／歩道景観 ・現状サーベイ記録	
	2 - 2	回遊空間整備構想素案（地元協議資料）	12
		・現況のようすと課題 ・幅員及び断面構成検討 について ・舗装素材・色彩検討 について ・ストリートファニチャー及び植栽検討 について	
	2 - 3	街並景観形成のための沿道まちづくり提案	14
3. 景観形成検討作業資料	3 - 1	舗装素材・S F・植栽の選定資料	15
		(1)舗装素材 (2)ストリートファニチャー (SF) (3)サイン (4)植栽	
	3 - 2	関係局打ち合わせ記録	19
	3 - 3	周辺情報・地域情報	22
4. 関内・関外地区歩行者系サイン検討	4 - 1	歩行者回遊の基礎資料	24
		(1)公共公益商業観光施設配置 (2)公共交通システム乗降拠点配置 (3)歩行者回遊主要動線ダイアグラム	
	4 - 2	みなとみらい21線開業に向けたサイン補完計画	27
		(1)現況サイン整備状況 (2)サイン施設補完整備検討	

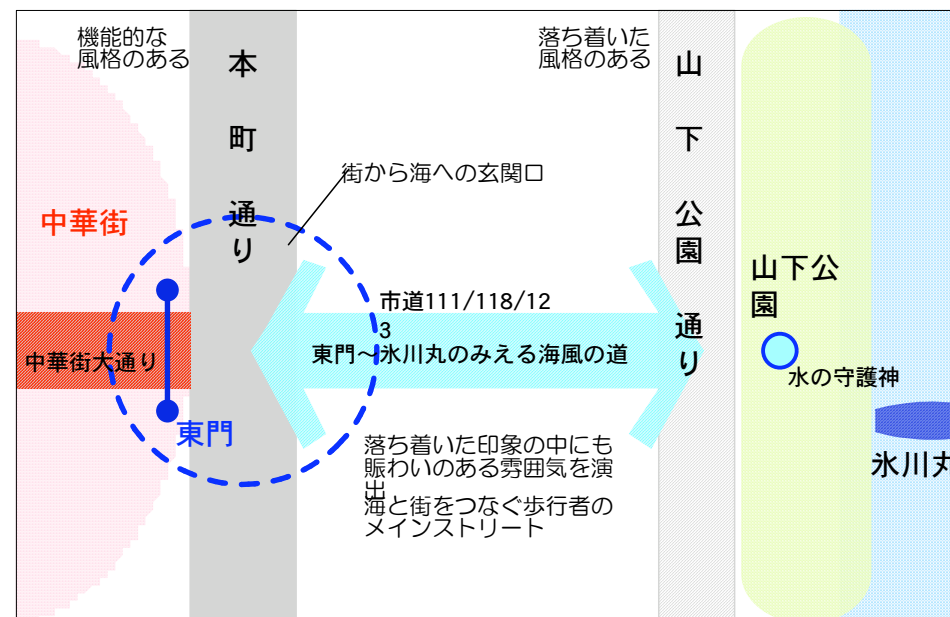
関内回遊空間整備調査

2. 中華街東門交差点～山下公園口(市道111/118/123)景観形成検討

2-2 回遊空間整備構想素案（地元協議資料）

□ テーマ：東門～氷川丸のみえる海風の道

整備にあたって「3つの基本的な考え方」



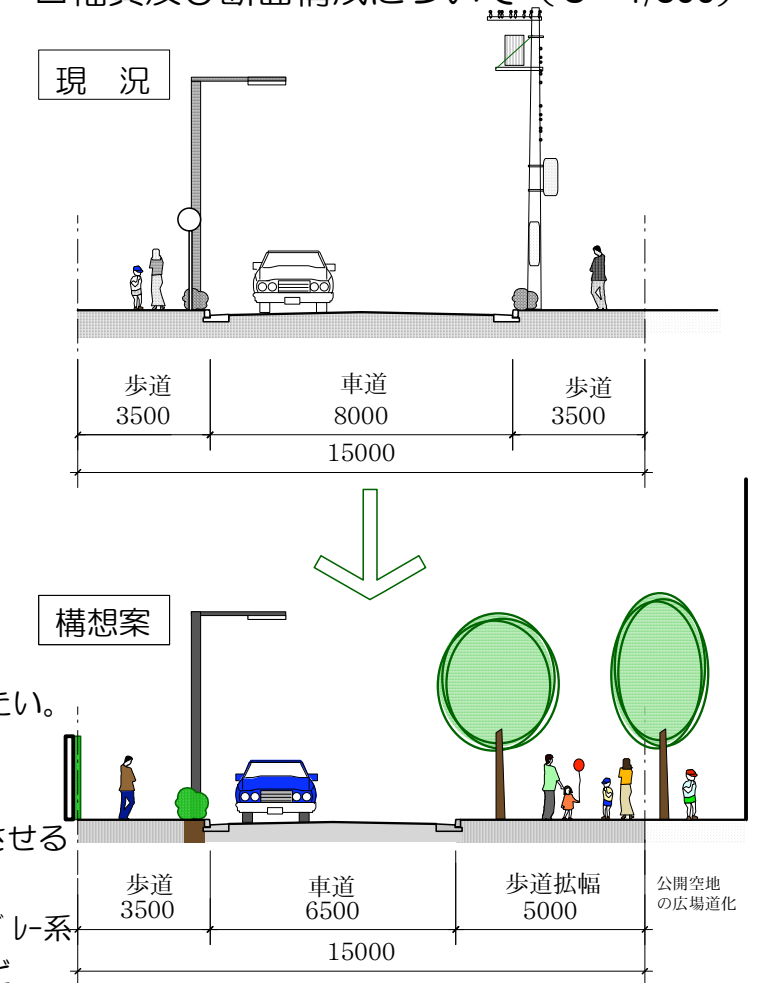
整備にあたって「5つの計画アイデア」

1. 魅力効果の大きな歩道拡幅
2. 歩行者が安全で車両乗り上げのないすっきりした歩車道境界
3. 歩いて楽しい歩道舗装とヒューマンスケールの車道舗装改良
4. 道景観を整える電線の地中化
5. 緑陰と海風を演出する街路緑化

整備の考え方

- ・ 中心車道6.5m、南東側歩道5.0～5.1mの幅員構成への拡幅改修。（東門交差点は中心を合わせ現況の形状にしてすり付ける。）
 - ・ 縁石、エプロンの片側移動整備なので、工事時交通制御が容易。
 - ・ 照明柱が既存連続植栽に入っているため、移設不要。
 - ・ 北西側の出入り切下げを狭めたい。（地権者と協議する）
 - ・ 西側歩道の車庫出入りと重ならない南東歩道に利用者を誘導し、整備したい。
 - ・ 高木並木は南東広幅員歩道側に、車道から離し歩道緑陰効果を出す。
 - ・ 連続植栽は北西側歩道だけ残すことで乱横断防止効果は残る。
 - ・ 舗装材は洗い出し平板単価同等で、車庫出入り部の美観+耐久性を満足させる仕様または組み合わせを考える。
- 提案：御影調陶板ブロック、又は、稲田洗い出し平板のまま・・・白、ライトグレー系
- ・ 植栽提案：耐潮性落葉樹、山下公園を予感させる「おおしまざくら」など
 - ・ 交差点部の身障者対応ディテールを採用して、福祉のまちづくりに対応する。
- 両側歩道電線地中化事業(平成15～16年度)の復旧事業による路線再整備を考える。

□幅員及び断面構成について（S=1/300）



1/500

